

# 第 125 回番組審議会議事録

(株) 中国コミュニケーションネットワーク

- 開催日時 2025年6月12日(木) 午前11時
- 開催場所 中国経済クラブ(中国新聞社8階)

## ■ 出席者

### ① 委員側

- ・ 出席委員 5人  
木谷 健(比治山学園理事長)  
牛来 千鶴(ソアラサービス代表取締役社長)  
中川 圭(乳がん患者友の会きらら理事長)  
吉田 朋子(和奏光夜実行委員会代表)  
道面 雅量(中国新聞社文化担当部長)
- ・ 欠席委員 2人  
中川 元慧(浄土真宗本願寺派善正寺住職)  
向井 良(弁護士)

### ② 会社側出席者 2人

- 社長兼放送局長 小見山 文男
- 制作担当 渡邊 康美

## ■ 議題

- ・ 開会あいさつ
- ・ 番組試聴「ごきげん Chu～」
- ・ 委員の感想、意見
- ・ 訂正や苦情の報告と前回以降の業務報告
- ・ 質疑応答、その他

### ◇ 番組番組「ごきげん Chu～」(2025年5月23日放送)

4月の改編でスタートした月～金曜日の昼(午後2時～5時)の番組。新聞に掲載された話題などをテーマに「ナニコレ?ドウシテ?ドウナル?」を追求し、リスナーの好奇心を刺激するような番組です。試聴番組のパーソナリティーは、金曜日担当の五反田曜子とSTU48の池田裕楽。

### <番組に対する委員の意見・感想>

- ・ MCの五反田さんの番組の回し方が上手で、池ちゃんの天然キャラへの突っ込み方は秀逸だ。時に1人で暴走するなど面白おかしく進行するため、3時間の長丁場があつという間に過ぎてしまう。池ちゃんの全国区のアイドルらしくない喋りも魅了区的だ。
- ・ レギュラー出演者2人の掛け合いが絶妙だ。とりわけ、五反田さんは声のトー

ンを変えたりし、リスナーを飽きさせない。女性受けする番組と思う。テレビのバラエティーとは違う良さがある。

- ・ FMちゅーピーの番組の中で、珍しくテンションが高く、終わりまで息切れしない。番組タイトルの「ごきげん」は、池ちゃんのキャラクターともマッチしている。他の番組と差別化され、きらりと光る番組といえるだろう。
- ・ ラジオの特性である「ながら聞き」が出来る番組だが、MC 2人のやり取りに思わず聞き入ってしまうことが度々ある。新聞記事をピックアップして深掘りする、が番組のコンセプトだが、テーマから大きく横道にそれたり、浅くしか触れなかったりするところが笑いを誘う。
- ・ 冒頭、謎の芝居から番組がスタートするが、逆にリスナーは「何だろう、何が始まったのか」と興味を持ちそう。その「つかみ」から、一気に3時間を乗り切ってしまうのは五反田さんの熟練の技だろう。ただ、毎日、この調子の番組を聴かされると疲れそう。曜日ごとに番組の色分けが出来ていることの大切さを改めて認識した。

◇ 訂正や苦情の報告と前回以降の業務報告

- ・ 訂正やリスナーから番組に関する苦情はありませんでした。
- ・ ひろしまフラワーフェスティバル(5月3～5日)で、「ポップステージ」(白神社前)の公開放送を3日間実施しました。

以上